



心豊かでたくましい子を目指して

校長 山田 勇一郎

例年以上に暖かな気候の中、校庭の木々も徐々に芽吹き、新緑がさわやかに感じる季節を迎えました。お子様のご入学、ご進級おめでとうございます。本日、63名の1年生を迎え、全校児童320名、12学級で新年度をスタートいたしました。令和6年度も教職員一丸となって、「夢と勇気と笑顔にあふれる篠崎第五小学校」を目指して頑張っています。どうぞ、よろしくお願いいたします。

さて、本校の子どもたちの実態や教職員の思いを受けた、今年度の本校教育活動の重点的な取り組みについてお知らせします。

○確かな学力の定着・向上

子供たち一人一人の基礎・基本の確実な定着と、思考力・判断力・表現力の向上を目指し分かりやすく楽しい授業づくりに努め、確かな学力を身につけます。そのために、諸学力調査の結果を生かした日々の授業改善やICTの効果的活用に取り組みます。また、通知表を前期後期の年2回とし、授業準備や子供と向き合う時間を確保します。

○心身ともに健康な児童の育成

昨年度までの2年間、道徳教育に力を入れて、思いやりの心、人と豊かなかかわり合う心を育ててきました。今年度は、さらに心豊かでたくましい子供を目指し、体育科に重点を置き、ここまで道徳で培った向上心、くじけない心、人とよりよくかかわろうとする心を行動に移す道徳的実践力を育てていきます。また、年間を通して、休み時間は積極的に運動遊びをする習慣定着の働きかけ及び自分のよさを生かしながら力いっぱい運動する楽しさや喜びを十分に味わわせる体育授業の工夫・改善に向けた全教員による研究に努めていきます。

○太陽のあいさつあふれる学校づくり

今年度も、人と人との豊かなかかわり合いの基本となる「あいさつ」を重点取り組みとします。大人から率先してあいさつをして、子供たちにあいさつの気持ちよさ、うれしさを実感させていきたいと思ひます。私の経験で言ひますと、大人があいさつを止めた瞬間から子供はあいさつを止めます。保護者・地域の皆様とともに人も心を明るく温かくする太陽のあいさつあふれる篠五小を目指していきたくひと思ひます。

以上の取り組みを保護者・地域の皆様とのかかわりを大切にして、心と心の絆を深めながら共育・協働で力強く進めていきたくひと思ひます。本年度も本校の教育へのご理解とご協力を何とぞよろしくお願ひいたします。